

## 第2回 大好きHOKKAIDO！観光プラン大賞

### ～ 応募用紙 ～

#### ■応募者

よみがな	ほっかいどういさんこうそうすいしんきょうぎかいじむきょく		
氏名・団体名	北海道遺産構想推進協議会事務局		
よみがな	やまだ たろう		
(※団体の場合) 応募代表者名	山田 太郎		
(※団体の場合) 団体の活動内容 グループの紹介	北海道遺産の選定、北海道遺産構想の普及・啓発、地域が行う保全・活用の取り組みへの支援などの事業		
住所	〒060-0001 北海道札幌市北1条西5丁目北一条ビル5階		
電話番号	011-218-2858	F A X	011-232-4918
URL	<a href="http://hokkaidoisan.org">http://hokkaidoisan.org</a>		
E-MAIL	<a href="mailto:heritage@northerncross.co.jp">heritage@northerncross.co.jp</a>		

- ※ 連絡先は通常確実に連絡が取れる先をご記入下さい。
- ※ 応募していただいたプランや参考資料・写真等は、広報誌やホームページ、その他広報資料として広く活用される可能性があります。
- ※ 個人情報本コンテストに関する目的以外に使用することはありません。
- ※ この応募用紙を郵送される方は全ての用紙をホチキスでとめて応募してください。

#### ■ご応募・お問合せ先

<p><b>第2回大好きHOKKAIDO！観光プラン大賞実行委員会</b>          〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西5丁目毎日北一条ビル5階          北海道遺産構想推進協議会事務局内  <b>TEL/011-218-2858 FAX/011-232-4918 MAIL/heritage@northerncross.co.jp</b>  <b>URL <a href="http://www.hokkaidoisan.org">http://www.hokkaidoisan.org</a></b> (応募用紙のダウンロードが可能です)</p>
---

**応募締切は平成20年1月31日(木)です**

# 事例

## 第2回大好きHOKKAIDO！観光プラン大賞

## 応募用紙1:旅の概要

### ■旅の概要

旅のテーマ	例) 函館・大沼・噴火湾ルートめぐりで北海道の縄文時代を学ぶ
おすすめの季節とその理由	<p>(適した季節に○をつけてください)</p> <p>○春・夏・秋・冬・四季問わず・○その他(6月頃)</p> <p>(理由)</p> <p>例) サクラ、ツツジなどが一斉に咲く北海道の春を楽しんでほしい</p> <p>例) この季節は自然が美しいと共に、○○○が旬なので、外で思い切り味わってほしい</p>
旅の日数 (○泊○日・日帰りなど)	2泊3日
旅のポイント(おすすめの理由)	<p>例) 北海道には縄文時代の文化を学ぶことのできる貴重な施設があるので、より多くの方に知ってほしい</p> <p>縄文時代の遺跡のある場所は自然が豊かでおだやか雰囲気の場所が多く、なごみます。</p> <div>※おすすめするあなたの思い出のポイントや北海道の新たな魅力になるポイントをできるだけ詳しくご記入下さい。</div>

# 事例

## 第2回大好きHOKKAIDO！観光プラン大賞

## 応募用紙2:旅の行程表

### ■旅行行程を具体的にご記入下さい（用紙が足りない場合はこちらをコピーの上ご活用ください）

- ※ 旅行行程は「北海道遺産」と「シーニックバイウェイ北海道」を意識して組み立ててください（全行程に含む必要はありません）。移動手段もご記入ください、
- ※ 応募用紙を郵送される方は全てをホチキスでまとめてください（2枚目以降に旅のテーマ、応募者名を記入する必要はありません）

旅のテーマ	例) 函館・大沼・噴火湾ルートめぐりで北海道の縄文時代を学ぶ
応募者名・団体名	北海道遺産構想推進協議会 山田 太郎

### ■旅の行程表

日程	訪問先・場所など	訪問先・場所の概要	訪問先などの魅力や コースに組み入れた理由
1 日 目 (全3日)	移動：車（国道〇〇号など）		
	国道〇〇号の〇〇にある 〇〇展望台	〇〇展望台から〇〇滝が望める	休憩とあわせて北海道らしい 雄大な景色を楽しんでほしい
	〇〇貝塚（〇〇町）	縄文時代〇〇期の住宅が復元されている	事前の予約により当時の土器 や首飾りづくり、復元竪穴住居での宿泊体験が可能
	移動：車（道道〇〇線など）		
	道の駅〇〇（〇〇町）	併設しているレストラン〇〇	レストラン〇〇の〇〇定食は 絶品なので味わってほしい 地元でも人気
	〇〇遺跡（〇〇町）	〇〇遺跡ビジターセンター 縄文時代の〇〇が展示されている。	文化財指定〇〇で縄文時代の 美術と技術に驚きを感じる。 ビジターセンターの学芸員のお話は今まで知らなかった縄文時代の生活の様子が目に浮かぶようで一度お聞きいただきたい（事前相談必要）
	移動：車（国道〇〇号）		
	国道〇〇号の〇〇展望台	〇〇展望台では〇〇湾に沈む夕陽が見られる	縄文時代の人々が見た同じ景色を今も見ることが出来る絶好のポイント。すがすがしい気持ちになれる。
	宿泊：〇〇温泉（〇〇市）	現代の〇〇市民に親しまれている温泉。	〇〇時代を思い返しつつ、現代の〇〇市の夜景を楽しみくつろぐ
2 日 目	□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□ □□□	□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□ □□□	□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□ □□□□□□